



2021年11月11日

各位

ハイアス・アンド・カンパニー株式会社
 代表取締役 新野 将司
 (コード番号: 6192 東証マザーズ)
 問合せ先: 経営管理領域長 村上 嘉浩
 電話: 03-5747-9800 (代表)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

2021年8月13日付「業績予想に関するお知らせ」にて公表しました2021年9月期の通期連結業績予想の修正及び2021年9月期第2四半期連結会計期間(2021年8月1日から2021年9月30日)において、特別損失を計上いたしますので、下記の通り、お知らせいたします。

記

1. 2021年9月期通期連結業績予想(2021年5月1日~2021年9月30日)の修正

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	3,500	200	未定	未定	未定
今回修正予想(B)	3,759	273	290	198	5.89
増減額(B-A)	259	73	-	-	-
増減率(%)	7.4	36.5	-	-	-
(参考)前期連結実績 2021年4月期	8,333	340	352	△653	△28.45

※2021年9月期は、決算期の変更に伴い2021年5月1日から2021年9月30日までの5ヶ月間の変則決算となっております。

※収益認識会計基準等を適用したことにより、前期以前は、役務提供開始時に収益認識しておりましたが、当期からは、役務提供が存続する期間に亘って、収益を認識する形へ変更しております。従って、コンサルティング事業においては、収益認識会計基準等の適用前の数値と比較して、売上高は214百万円及び営業利益は149百万円減少いたしますが、役務提供が存続する期間の売上高を加算することに伴い、売上高は270百万円及び営業利益は235百万円増加いたします。また、建築施工事業においては、売上高は222百万円及び営業利益は32百万円減少いたします。結果として、売上高は166百万円減少、営業利益は54百万円増加しております。

2. 修正の理由

2021年8月13日付「業績予想に関するお知らせ」にて、2021年9月期の業績予想を公表しました通り、世界的な木材の需給逼迫と価格の高騰による住宅の施工遅延が発生したもののリモートワークの定着や住宅ローン減税等の政府施策により、住宅全般への関心が増加し、当社の高性能デザイナーズ住宅が着目され、売上高に寄与いたしました。加えて、オンライン面談等の増加に伴い出張旅費等が抑制され、営業利益に寄与いたしました。なお、今後につきましては、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響により、消費マインドの低下が懸念され、依然として予断を許さない状況が続くものと考えております。

3. 特別損失の計上

将来の使用の見込みがなくなった固定資産等の除却損 30 百万円及び訴訟関連費用 11 百万円を、2021年9月期第2四半期連結会計期間（2021年8月1日から2021年9月30日）に計上します。

以上